

奥州市議選5人無投票当選!!



5人の市議と千田県議(右から3人目) 3月1日

民報
おうしゅう

読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢字久田 62
Tel 24-2021
Fax 24-2049

公約実現めざし全力でがんばります

日本共産党奥州市委員会は、「市民のいのちと暮らし優先の市政」実現のため27日告示で戦われた奥州市議会議員選挙で現有5議席絶対確保をめざし取り組んできました。

日本共産党のせがわ貞清、菅原あきら、千葉あつし、こんの裕文Ⅱ以上現職Ⅱ、佐藤みゆきⅡ新人Ⅱ現有5議席確保めざし第一声をあげました。立候補者数が定数と同数のため、5人の無投票当選が決まりました。

5人は、市立病院の再編問題で、総合水沢病院を感染症対策の拠点にし、産婦人科の復活のための現在地

での新築、まごころ病院・前沢診療所の存続、衣川診療所の入院ベッドの存続充実を訴えました。

また、国保税の1世帯2万円引き下げ、高校生までの医療費負担無料化、国民年金で入れる特別養護老人ホームの整備を実現させると訴えました。

告示前からの政策宣伝と切り結び政策を浸透させることができたと考えております。

今後は、奥州市議団を先頭に公約の実現をめざし、日本共産党奥州市委員会あわせて取り組んでまいります。

日本共産党奥州市委員会

志位和夫委員長と達増卓也知事 オンライン会談

2月18日、震災から11年目というところで昨年に続き、志位和夫委員長と達増卓也知事のオンライン会談が行われました。

冒頭、志位和夫委員長は、「憲法13条の立場に立って県民の幸福追求権を追求して取り組んで来たこと、被災者の医療費支援を昨年まで継続してきたことは、まさ



左手前 達増知事、中段左から 千田県議、斎藤県議、菅原県委員長

に金字塔ともいうべき優れた施策であり、達増知事の姿勢を高く評価したい」と敬意を表しました。

知事からは、「主要魚種の減少とコロナが経済に影響を落としている!心のケア支援はこれからも縮小することとは考えていない」などと述べました。

最後に野党共闘について、志位和夫委員長は「2015年の県知事選で、初めて野党5党首が一緒に声を上げた。まさに岩手は野党共闘の発祥の地だ」と評価し、「あの時いただいた5党首のサインはわたしの宝物だ」と、応じました。

岩手県議会が始まりました!

2月定例会議が2月16日から3月25日まで開かれます。

来年度予算(総額7922億円)では、ワクチン接種体制や医療提供体制の強化、PCR検査等の促進など、新型コロナ対策に966億円の予算を計上しました。丸11年を迎える東日本大震災津波からの復興では、被災者の心のケア対策、子どもの心のケア対策に4億6千万円余、危機的な大不漁が続く中、サケ資源の回復を図るため

日本共産党
参議院議員
志位 和夫

2月25日

ロシアは軍事作戦を直ちに中止せよ!

紙 智子

新宿駅西口でウクライナ侵略への抗議の緊急街頭宣伝が行なわれ、志位和夫委員長、笠井亮衆議院議員、私が訴えました。沢田あゆみ新宿区議が司会をしてくださいました。

一方的に「独立」を承認したウクライナの東部地域にロシア軍を侵入させるとともにウクライナ各地の軍事施設、キエフ、オデッサなどへの攻撃を始めたことは、ウクライナの主権と領土を侵し、国連憲章、国際法を踏みしめるまじきない侵略行為である。ウクライナ侵略を糾



(写真はフェイスブックより)

弾、ロシアは軍事作戦を直ちに中止せよ!ロシアは侵略行為にあたって核兵器大国であることをつかせる、批判や制裁の動きに対抗する態度は、核兵器で世界の諸国を威嚇する許しがた



の生産技術支援に新たに4千9百万円余等を盛り込みました。安心して子どもを産み育てられる環境整備へ、社会全体で子育て支援を行う意識啓発や機運の醸成を図る県民運動等の実施も示されました。